

# 令和5年度 自己評価結果

【幼保連携型認定こども園】 いさお幼稚園

## 本園の教育目標

進んで物事をやり、友達と仲良くし、  
豊かな心をもったたくましい子どもに育てる。

## 本園が目指す幼児像

- ◎ 一人ひとりに愛情あふれる保育を。
- ◎ 集団生活の中で望ましい態度を。
- ◎ 豊かな情緒と思考力の芽生え。
- ◎ 最後までやりぬく強い心を。

## 本年度重点的に取り組む目標、計画

- ◎ 安全教育の徹底と基本的生活習慣の形成
- ◎ 教員研修の継続的実践と資質の向上を図る
- ◎ 幼少連携活動を積極的に行い小学校への移行がスムーズに行えるようにする。

## 評価項目の取組状況と課題

評価項目	取組状況
保育の計画性	園の教育方針、年間計画に基づき年度初めに職員間で共有。
保育のあり方 子どもへの対応	園児一人一人の発達、特性を報告し合い、全職員共通理解のもと子どもに応じた関わりを行う。
研修及び 資質能力の 向上	専任講師（体操）による実技指導研修を行い職員一人ひとりの指導技術の向上を図る 新採用の保育教諭には、特に新任研修と位置付けて丁寧な研修を実施。（心肺蘇生法）
保護者への 対応	ホームページ、園便り、LINE などの発信で保護者の理解、関わりを深める。 個人懇談、学級会など定期的を実施し、保護者の声やニーズの把握に努める。

## 今後取り組むべき課題

### ◎教育の質の向上

全教職員がひとつのチームであることを意識し、保育・教育の充実に主体的に協力していく。

### ◎安全管理

不慮の災害に備えて、各教職員が普段から様々な状況を想定して、緊急時に対応できるように確認し教職員の安全対応能力の向上を図る

### ◎園内研修の充実

子どもの発達の姿を理解し、日々の子どもの姿について話し合う機会を職員会議、リーダー会議で持つようにし、自由に意見が開示できる環境をつくる

## 総合的な評価

取り組むべき課題について全教職員が共通理解し、それぞれが自己評価した。自らの評価、反省に基づき指導計画を作成し、保育を実践することに努力した。

課題	具体的な取り組み方法
健康、安全、衛生	<ul style="list-style-type: none"><li>• 日々の子どもの健康状態の把握に努め、家庭との連携を密にする。</li><li>• 保護者参加型の「避難訓練」を実施好評ではあったが導入方法等の検討を含め更なる工夫が必要。</li></ul>
教育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>• 園または教職員にとって必要な研修内容を検討し、計画的に園内外の研修に取り組むことで、更なる教職員の資質向上を図る。</li><li>• 職員全員参加での園内研修を行う。</li></ul>
行事内容	<ul style="list-style-type: none"><li>• 園外活動の機会を増やし、身近で恵まれた自然や地域の方々と触れ合う活動を更に充実させる。</li></ul>